

レポート答案（授業 曜 限）学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

**テキスト第 3 章，問題演習 3**

**問題 3-1**

説明・計算（求める力のモーメントを  $N$  とする。力のモーメントの符号の基準も各自で設定すること。）：

答：  $N =$  \_\_\_\_\_

**問題 3-2**

説明・計算（求める力のモーメントを  $N$  とする。力のモーメントの符号の基準も各自で設定すること。）：

答：  $N =$  \_\_\_\_\_

**問題 3-4**

説明・計算（求める力のモーメントを  $N$  とする。力のモーメントの符号の基準も各自で設定すること。）：

答：  $N =$  \_\_\_\_\_

**問題 3-5**（この問題では，力のモーメントの符号は時計回りを正とする。）

(1) 説明・計算（求める力のモーメントを  $N_1$  とする。）

答：  $N_1 =$  \_\_\_\_\_

(2) 説明・計算（求める力のモーメントを  $N_2$  とする。符号も考えて和をとる。）：

答：  $N_2 =$  \_\_\_\_\_

(3)説明・計算(求める力のモーメントを $N_3$ とする。符号も考えて和をとる。):

答:  $N_3 =$  \_\_\_\_\_

(4)説明・計算(求める力のモーメントを $N_4$ とする。符号も考えて和をとる。):

答:  $N_4 =$  \_\_\_\_\_

### 問題 3-6

プリント項目 2.(5) のつり合い条件(12-6)のうち, どれを使うと何が求まるかを考えること。

(1) 説明・計算(求める伸びを $D$ とする): 力を図示する。力のつり合いを考えている方向と正とする向きを明記して, 式を立てる。

答:  $D =$  \_\_\_\_\_

(2) 説明・計算(求める長さを $L$ とする。力のモーメントの符号の基準は各自で設定すること。):  
どの点のまわりの力のモーメントのつり合いを考えているのかを明記して, 式を立てる。

答:  $L =$  \_\_\_\_\_

☆このレポートをやるのに \_\_\_\_\_時間\_\_\_\_\_分,

それ以外にこの授業の予習復習を \_\_\_\_\_時間\_\_\_\_\_分した。